

ふくちやま



上下水道だより

第9号

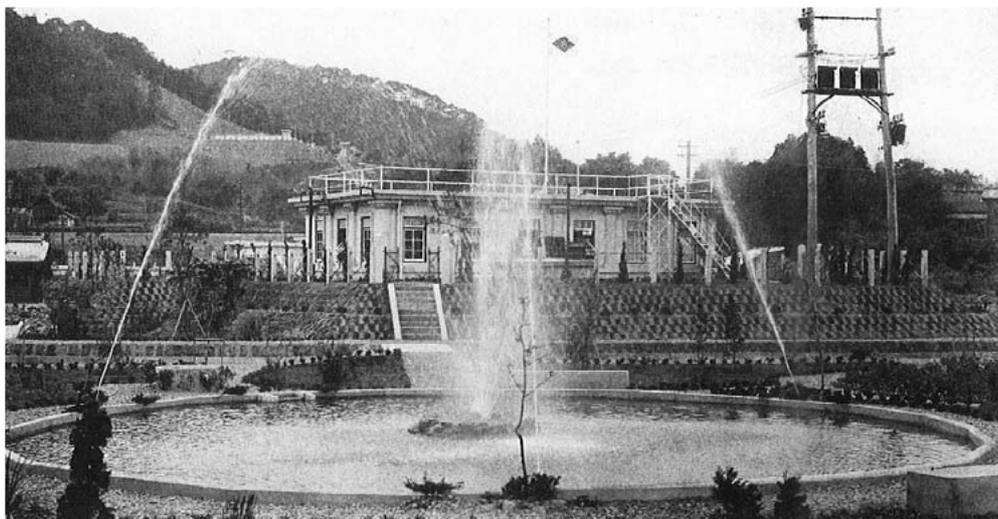
平成26年12月 福知山市上下水道部発行
〒620-0876 福知山市字堀(水内)945番地
ホームページ <http://www.kouei.fukuchiyama.kyoto.jp/>

これまでも、これからも、 安心・安全な飲料水を提供します。

福知山市は市制施行4年前の昭和8年(1933年)に、計画給水人口25,000人で上水道事業を開始し、以降80年にわたり拡張を続け、現在では、計画給水人口66,200人となりました。(簡易水道を除く)

右の写真は堀水内の浄水場の昭和8年当時の様子。

奥の建物は当時のポンプ室で、現在も残っています。



※パノラマ写真

現在の浄水場の様子。(緩速ろ過施設)

左端に見えるのがポンプ室で、中央に見えるのは緩速ろ過池。

浄水場は現在、既存の緩速ろ過施設から、膜ろ過施設への更新工事を進めています。

(平成28年2月に完成予定。)

これからも古くなった水道施設の更新や、水道管の耐震化を進め、安心・安全な飲料水を提供していきます。

平成25年度決算レポート

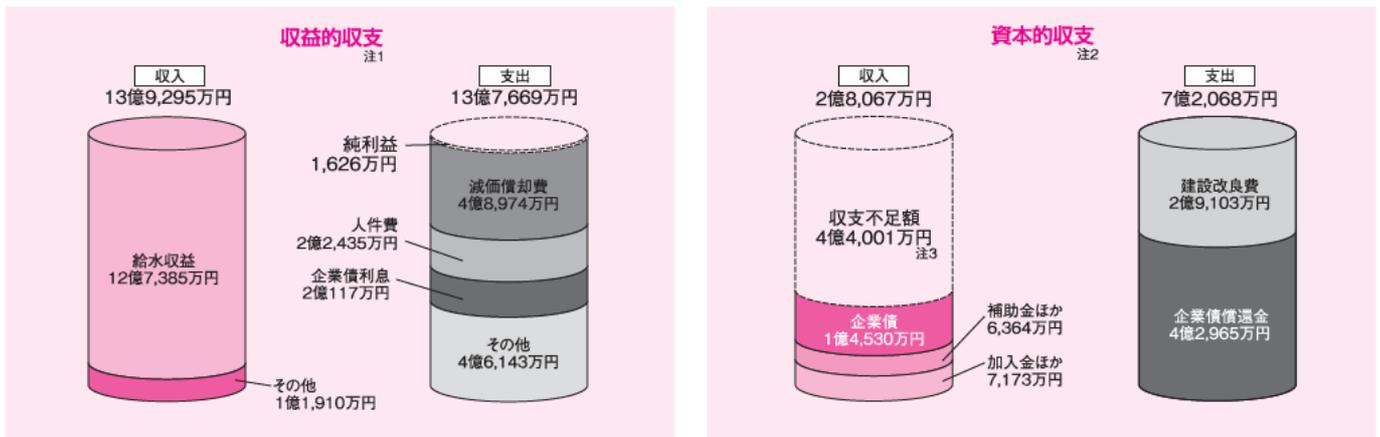
◎水道事業会計

平成25年4月に第5次拡張事業の一環として、牧川筋簡易水道を上水道に統合しました。

当年度末の給水戸数は28,327戸で、簡易水道統合の影響などにより前年度末と比べ1,854戸の増となりました。給水量は、既に牧川筋簡易水道への分水を行っていたため大きな変動はなく、前年度に比べ家事用は2.6%減の579万㎡、業務用は4.0%増の247万㎡となり、総給水量では前年度比0.7%減の826万㎡となりました。

収入では、給水収益が1.0%減の12億7,385万円となりましたが、受託工事収益などの増加により全体では0.5%の増加となりました。また、支出では、動力費の増加、簡易水道統合に伴う支払利息や減価償却費の増加などにより8.4%増加となりましたが、当年度は1,626万円の純利益を計上することとなりました。

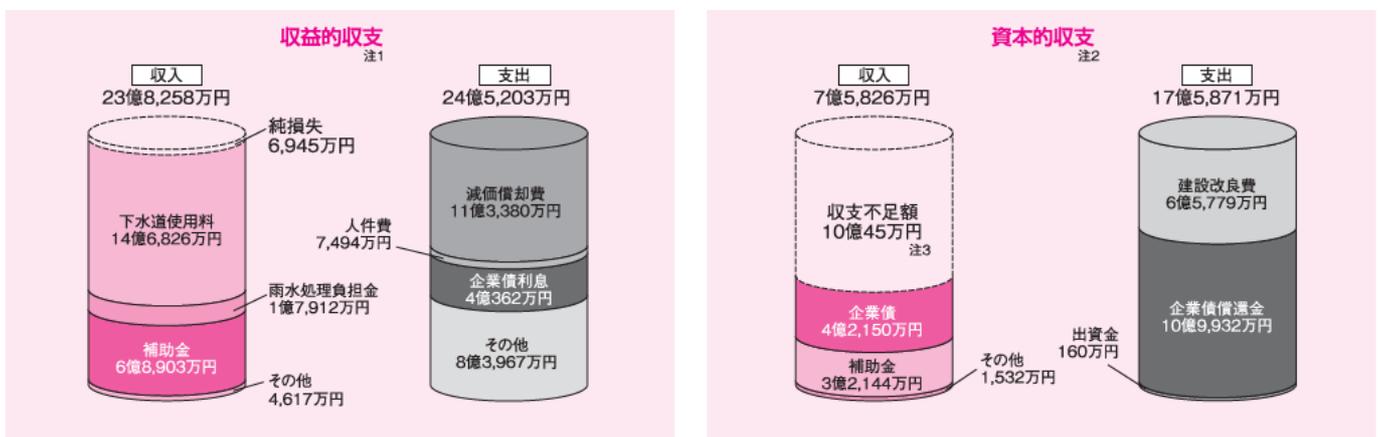
堀浄水場緩速ろ過池の更新(膜ろ過施設への変更)に向け、今年度は導水管の布設及び場内整備工事を行いました。



◎下水道事業会計

平成25年度末の公共下水道事業の水洗化率は97.9%で、下水道使用料のもととなる有収水量は、前年度に比べ2.7%増の1,170万㎡となりました。施設整備では、東堀地内と土師新町南地内の浸水対策事業に着手したほか、管渠、ポンプ場、終末処理場の老朽化した下水道各施設の更新工事を行いました。さらに、平成25年9月に発生した台風18号災害により被災した下水道各施設については、早期復旧を目指して災害復旧事業に取り組みました。

収支状況につきましては、下水道使用料や補助金などの収入では、下水道使用料が前年度に比べ1.8%増の14億6,826万円となり、全体では前年度に比べ2.2%増の23億8,258万円となりました。一方、支出では、動力費や減価償却費の増加などにより前年度に比べ3.5%増の24億5,203万円となり、当年度は6,945万円の純損失となりました。



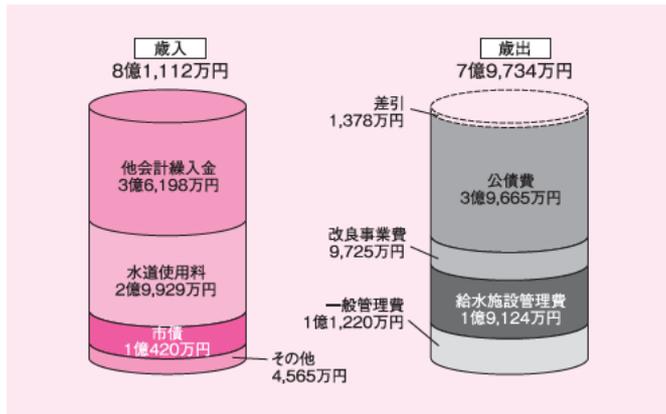
注1:水道の供給や下水処理をするために必要な費用と、料金や使用料などの収入

注2:水道・下水道施設の整備や拡張をするための費用とその財源

注3:純利益や減価償却費など企業内部に留保された資金で不足額を補います。

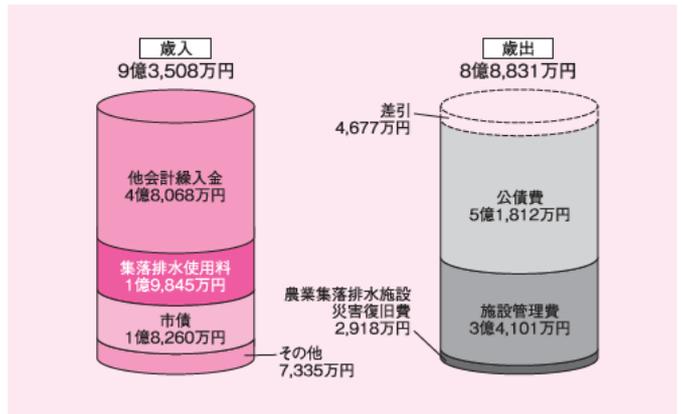
◎簡易水道事業特別会計

牧川筋簡易水道を上水道へ統合したことにより、年間給水量は162万㎡と前年度に比べ19.0%減となりました。施設整備については、中夜久野簡易水道の配水管布設替工事などの改良事業を行い、水道水の安定供給に努めました。また、台風18号における簡易水道施設災害復旧事業については応急対応修繕を実施したことにより、早期に仮復旧することができました。歳出総額は、簡易水道上水道統合整備事業の完了による事業費の減少等により前年度比28.7%減となりました。歳入総額は、牧川筋簡易水道を上水道へ統合したことにより使用料収入や他会計繰入金が減少し、前年度比28.0%減となりましたが、1,378万円の黒字を確保しました。



◎農業集落排水施設事業特別会計

農業集落排水施設の整備事業は平成19年度末に完了し、現在は市内21地区の各施設の適正な維持管理に努めています。台風18号における農業集落排水施設災害復旧事業については、迅速な対応に努め市民生活への影響を軽減することができました。歳出総額は、災害復旧事業や光熱水費の増加等により前年度比4.2%の増加となりましたが、使用料収入の増等により歳入総額は前年度比3.6%増加し、4,677万円の黒字を確保することができました。



水道の寒さ対策 備えは万全ですか??

冬、気温がマイナス4度以下になると、屋外にある散水用の蛇口や水道管がむき出しになっているところでは、水が凍って出なくなったり破裂したりする恐れがあります。

■防寒のしかた

- 水道管や蛇口に保温材を巻きましょう。蛇口は破裂しやすいので、きっちり完全に包んでください。
- 布などを巻く場合は、その上からビニールなどを巻いて、布がぬれないようにします。



■水道管が凍ってしまったら

- タオルをかぶせ、その上からゆっくりとぬるま湯をかけます。直接、熱いお湯をかけると破裂することがあります。



■水道管が破裂してしまったら

- 水道メーター手前にある止水栓を閉めて、すぐ以最寄りの指定給水装置工事事業者か**福知山上下水道サービスセンター(株)**(水内 TEL:24-4881)に電話してください。

※福知山市水道事業指定給水装置工事事業者は、上下水道部のホームページで御覧になれます。

切取り線
郵便はがき

料金受取人払郵便



差出有効期間
平成27年3月
31日まで
(切手不要)

620-8790

福知山市上下水道部
総務課 行

福知山市字堀(水内)九四五番地

